

3月26日(火) AM9時 解禁版

〈美作ご当地映画!!〉

映画『風の奏の君へ』

6月7日(金)より、全国公開 決定!!

イオンシネマ岡山、MOVIX 倉敷、イオンシネマ高松東にて

主演:松下奈緒

松下奈緒自身が、美作の自然をテーマに2曲を作曲、その演奏シーンは圧巻!

原案/あさのあつこ(林野高校 OB)『バッテリー』『透き通った風が吹いて』

監督・脚本/大谷健太郎(林野高校 OB)『NANA』『黒執事』

林野高校 OB ふたりによるコラボ作品!

杉野遥亮 × 山村隆太(flumpool)が初共演!!

松下を奪い合う 美作茶屋の兄弟役で共演!

池上季実子、西山潤、泉川実穂、たける(東京ホテイソン)など 個性豊かな脇役陣!

【作品のご案内と、ご取材、ご紹介のご検討のお願い】

平素よりお世話になっております。

林野高校 OB のふたり、小説家のあさのあつこと、映画監督の大谷健太郎が、ふるさと美作を盛り上げようと10年前に構想、2年前の美作エリアでの撮影を経て完成した、松下奈緒主演映画『風の奏の君へ』(かぜのかなでのきみへ)の全国公開日が、6月7日(金)に決定いたしました。公開に向け、キャスト、監督の来岡など、今後ご取材の機会がございますので、本作品のご周知のほど、何卒よろしく申し上げます。

★ ★ ★

お茶の名産地である岡山県美作市を舞台に、この地を訪れたピアニスト・青江里香(あおえさとか)と、茶葉屋を営む兄弟をめぐる物語。監督・脚本は映画の舞台となった岡山県美作市で育った大谷健太郎。同氏の「美作の小説と映画を全国に!」という構想から製作された。ふるさとへの限りのない郷愁と慈しみが、岡山美作の情緒あふれるロケーションに重ね合わせて綴られている。

ヒロインの里香には、**松下奈緒**。ピアニストでもある自身のキャリアを投じて、演奏シーンでは吹き替えなしで自身作曲の楽曲を披露している。里香と運命的な出逢いを果たす弟・真中溪哉(まなか・けいや)を、『キセキ —あの日のソビト—』『東京リベンジャーズ』、大河ドラマ「どうする家康」や主演ドラマ「ばらかもん」など、今勢いのある若手俳優・**杉野遥亮**、その兄で、

里香のかつての恋人、真中淳也(まなか・じゅんや)を演じるのは、NHK 紅白歌合戦に3回出場、国内アリーナ公演や海外でも単独公演を行うなど精力的に活動を行っている4人組ロックバンド・flumpoolのボーカルで、俳優としても活躍し本作がスクリーンデビューとなる**山村隆太**が演じる。





先日、溪哉と淳也のおばあちゃんの初枝役に池上季実子の情報が解禁されたが、この度溪哉の親友・実紀役に、日曜劇場「ドラゴン桜」、「VIVANT」、大河ドラマ「どうする家康」等話題作への出演に加え、先日惜しまれながら最終回を迎えたドラマ「好きやねんけどどうやるか」でもW主演を務めた注目の若手俳優西山潤、同じく溪哉の親友で、美作市で旅館の女将を務める栄美役に第13回全日本国民的美少女コンテストのファイナリストに選ばれ、テレビドラマ・CMなどで幅広く活躍する泉川実穂、兄・淳也の友人で医者藤井役に、自身も岡山の出身で、芸人としての活動だけでなく『君は永遠にそいつらより若い』など俳優としても活躍する東京ホテイツン・たけるといった、個性豊かなキャスト陣の情報がこのたび解禁。YouTuberグループTeam48(フォーエイト)のリーダーこたつも青年会議所のメンバーとしてカメオ出演しており、本作が長編映画デビューとなった。

場面写真は、天空の茶畑とも呼ばれる美しい茶畑でのびやかな表情を見せる里香をそっと見つめる溪哉の姿や、里香をめぐる恋のトライアングルが表されたような溪哉と淳也の心情が見える。



岡山県美作地域を舞台に、里香と兄弟の三角関係がどう展開されるのか——。さらに脇を固める個性豊かなキャラクターたちにもご注目ください！

【ストーリー】

岡山県・美作。お茶処でもあるこの地で、浪人生の溪哉（杉野遥亮）は無気力な日々を過ごしていた。一方、家業の茶葉屋「まなか屋」を継いだ兄の淳也（山村隆太）は、町を盛り上げようと尽力していた。ある日、ピアニストの里香（松下奈緒）がコンサートツアーで美作にやって来る。しかし里香は演奏中に倒れてしまい、療養を兼ねてしばらく滞在することに。そんな里香に対し、冷たい態度の淳也。実は里香は、かつて大学時代に淳也が東京で交際していた元恋人だった。清らかに流れる川を吹き抜ける風、燃えるような緑の美しい茶畑。自然の優しさに囲まれて曲作りに励む里香に、ほのかな恋心を募らせる溪哉。しかし里香にはどうしてもこの場所に来なければならない理由があった……。

【作品概要】

出演：松下奈緒 杉野遥亮 山村隆太 (flumpool)

西山潤 泉川実穂 たける(東京ホテイツン) / 池上季実子

監督 脚本：大谷健太郎 原案：あさのあつこ「透き通った風が吹いて」(文春文庫)

エグゼクティブプロデューサー：大和田廣樹 King-Guu 亀山暢央 プロデューサー：松井和彦 ラインプロデューサー：梶川信幸 音楽：上田禎

撮影：藤本秀雄 ヘアメイク：長野一浩 山科美佳 (松下奈緒担当) 美術：寺尾淳 録音：清水雄一郎 編集：相羽千尋 助監督：副島

正寛 照明：佐藤俊介 衣裳：宮本まさ江 スタイリスト：大沼こずえ(松下奈緒担当) 制作担当：木村利明 脚本協力：市川榮里

制作プロダクション：TBSスパークル 配給：イオンエンターテイメント 宣伝：ナカチカピクチャーズ

製作：「風の奏の君へ」製作委員会

2024年/日本/5.1ch/ビスタ/カラー/DCP ©2024 「風の奏の君へ」製作委員会

公式サイト：https://kazenokanade-movie.jp

公式X: https://twitter.com/kazeno_kanade

【本件についてのお問い合わせ】

岡山宣伝：日名(ヒナ) 090-8118-9356 / hinahinahin@gmail.com

県北宣伝：濱田(ハマダ) 美作市観光政策課 0868-72-6693 / hiroshi_hamada@city.mimasaska.lg.jp

宣伝：ナカチカピクチャーズ中村 r-nakamura@nakachika.co.jp ムービー・アクト・プロジェクト熊谷 info@mapinc.jp

配給：イオンエンターテイメント 松浦 070-3964-0234 / s.matsuura@aeonent.jp

6月7日(金)より、全国公開決定!!

イオンシネマ岡山、MOVIX 倉敷、イオンシネマ高松東にて